

# 健康・医療研究開発データ統合利活用プラットフォーム事業

令和5年度予算額 **1.3 億円** ( 1.1 億円 )

## 事業の内容

### 事業目的

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下「AMED」）が支援した研究開発から得られたデータの利活用プラットフォームとして、産学の研究開発において品質管理されたデータを安全・安心かつ効率的に利活用するための基盤を構築します。

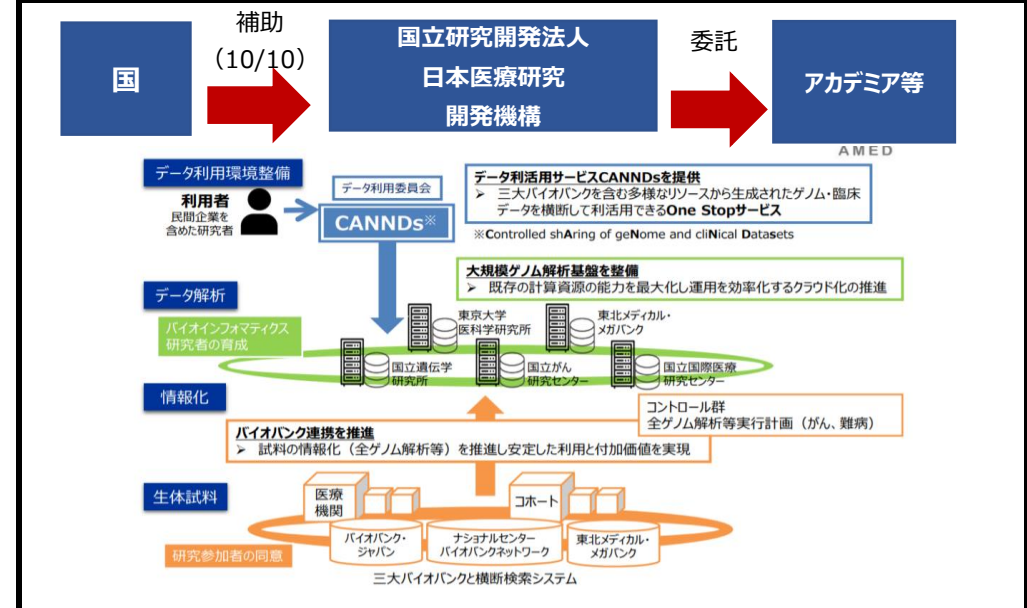
具体的には、①データベース管理システム（検索システムなど）、②利用者に対する一元的な窓口（事務局機能）、③Visiting計算環境を含む解析システムを整備し、継続的に運営を行います。

### 事業概要

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下「AMED」）が支援した研究開発から得られたデータの利活用プラットフォームとして、産学の研究開発において品質管理されたデータを安全・安心かつ効率的に利活用するための基盤を構築します。

具体的には、①データベース管理システム（検索システムなど）、②利用者に対する一元的な窓口（事務局機能）、③Visiting計算環境を含む解析システムを整備し、継続的に運営を行います。

## 事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



## 成果目標

令和5年度以降、システム機能の向上等を図り、データの利活用を推進していきます。